

# 和田川

わ だ がわ



## 12 一条橋



### ● 一条橋付近の環境について (和田川水系木之下川下流)

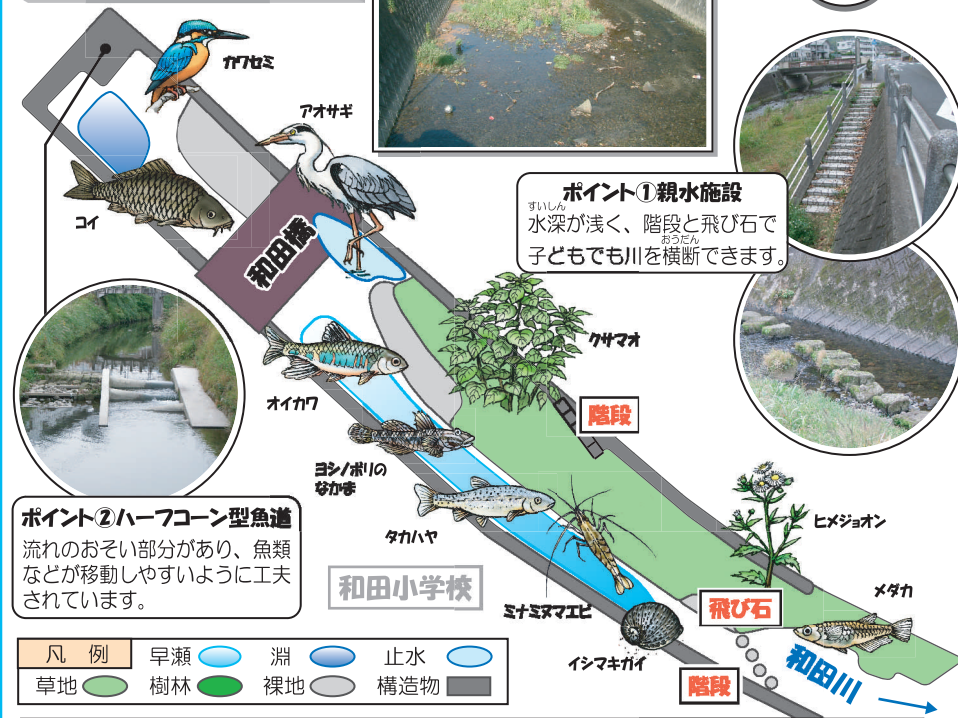
早瀬を中心とした親水公園として整備されましたが、現在植物が繁茂し、いくつかの止水域（溜まり）が当時の面影を残しています。河口が近く、イシマキガイやヒナハゼなど汽水域に多い魚介類が確認されています。昔からカワセミが生息しているそうです。

## 和田川データ

- 源流: 下福元町
- 長さ: 約3.1km
- どこを流れているの?  
下福元町、谷山地区など

和田川は、下福元町から谷山地区を流れ、木之下川と合流し、永田川とほぼ同所で鹿児島湾にそそぎます。流れの途中にある「慈眼寺跡」は、鹿児島市の文化財に指定され、公園内のさくら広場や自然遊歩道は市民の憩いの場所となっています。

## 13 和田小前



### ● 和田小前の環境について (和田川下流)

市街地のため鳥類は少ないですが、河口まで落差がないため、汽水域に多いイシマキガイやボラがふつうに見られます。ハーフコン型魚道で上流への移動もスムーズです。階段や飛び石により、水際へ簡単に下りることができます。



# 永田川

なが た がわ



## ⑩大城戸橋



### ●大城戸橋付近の環境について(永田川中流)

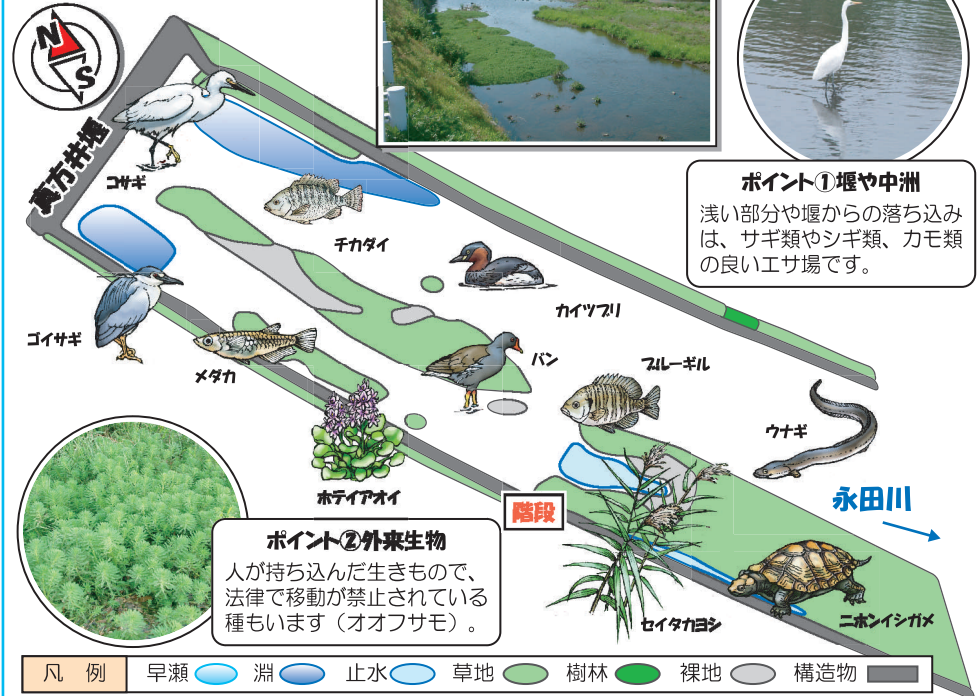
せき止めによる植物プランクトンの増殖で、黄緑色のにごりが見られます。しかし、川幅が広く、セイタカヨシやツルヨシなどの植物が多いため、鳥類が休息やエサ場として利用しています。大城戸井堰下の淵には、大型のコイやギンブナ、カワムツが群れています。

## 永田川データ

- 源流: 春山町
- 長さ: 約13.2km
- どこを流れているの?  
春山町、五ヶ別府町、山田町、上福元町など

永田川は春山町の山中から流れ出て、主に山田町や上福元町を流れ、鹿児島湾にそそぎます。周辺は耕作地が多く、まとまった面積の水田も残されています。また取水堰や落差工が多く整備されており、農業や工業用水、水鳥の生息環境として利用されています。

## ⑪真方井堰



### ●真方井堰付近の環境について(永田川下流)

一年を通じてたくさんの鳥類が飛来するので、野鳥の撮影スポットとして地元では有名です。広大な中洲や寄洲には、多くの生きものが生息しています。ただし、アカミミガメ類やオオフサモなど、一部は外来生物と呼ばれ、本来永田川には生息していない種も見られます。